

日本医労連発第038号
2006年11月29日

各 加盟組織委員長 殿

日本医療労働組合連合会
中央執行委員長 田中 千恵子

日本医労連「社会保障学校」の開催と 参加要請について

連日の奮闘に敬意を表します。

「医療制度改革関連法」が強行されたことで、医療・社会保障制度の拡充を求めるとともに、医療提供体制の再編成、とりわけ療養病床の乱暴な削減に反対する運動の強化が重要になっています。「社会保障制度の一体的見直し」の下で引き続き進められようとしている「改革」は、患者・国民の医療を受ける権利を奪い早期発見・早期治療を妨げ、重症化によって医療費を増加させるものです。国保料・介護保険料の引き上げによる大幅負担増は国民生活を破壊し、診療報酬改悪による患者追い出しは医療を受ける権利を奪い地域医療を崩壊させています。また、障害者自立支援法施行によって障害者の権利が侵害され被害が集中しています。

こうした中、患者・国民の医療・社会保障改善運動と医療労働者の増員闘争との有機的な結合をはかり闘いを広げることが求められています。また、県・地域社保協等の運動などにも積極的に参加し、地域から医療・社会保障を守る取り組みを進めることも大切です。

医療労働者・労働組合として、医療・社会保障をめぐる情勢や諸課題をしっかりと学び、今後の取り組みに生かすため、日本医労連として「社会保障学校」を下記のように開催いたします。中央委員会出席の中央委員、傍聴者はもとより、各組織からの積極的な参加を強く要請いたします。

記

1. 日 時 2007年1月24日(水)～25日(木)
午後2時開始～午前11時30分終了

2. 会 場 全国教育文化会館(エデュカス東京)
〒102-0084 東京都千代田区二番町12-1
電話03-5210-3511

3. 目 的 国民皆保険の形骸化と医療・社会保障の市場化・営利化との鋭い対決となっている。この改悪の本質をアピールして中止・撤回と改善を求める闘争を中央と県・地域で展開するためにも、日本医労連として医療制度問題での学習がもとめられている。運動の推進と学習のために、日本医労連とし

以上

会場地図

経路

◇東京駅から JR中央線で「四谷駅」下車、またはJR中央線で「御茶ノ水」駅にて総武線乗り換え「市谷駅」下車。

◇第37回中央委員会参加の場合 JR「御茶ノ水」駅にて総武線乗車、「市谷駅」下車

